

2013年3月27日

横浜ゴム、新城南工場の隣接地に物流センターを新設

横浜ゴム（株）は、愛知県新城市に所在する乗用車用タイヤ工場である新城南工場隣接地に、「新城物流センター」を建設する。これに伴い、3月27日、愛知県との間で事業用定期借地権設定契約を結んだ。借用する土地面積は約3.1ヘクタールで、着工は本年7月、操業開始は2014年秋を予定している。

新城物流センターには東日本大震災で被災した仙台物流倉庫の製品保管機能の一部を移転する。横浜ゴムは仙台市に、市販用タイヤを東北エリアに供給する地区配送センターと市販用タイヤ販売会社（株）ヨコハマタイヤジャパン（YTJ）の倉庫を設置していたが、震災により両倉庫ともに損壊するなどの被害を受けた。新城物流センターの設立によって東北エリアへの供給をより工場に近い川上で管理し、物流効率化を図る考え。なお、今回の賃借契約で横浜ゴムは、愛知県企業庁の被災企業支援制度（3年間賃料無償）の適用を受けている。

■賃借契約の概要

地区名： 新城南部地区（新城市一鉄田地内）
貸付面積： 約3.1ヘクタール
契約年月日： 2013年3月27日
立地目的： 物流センターの建設
建設着工予定時期： 2013年7月
操業予定時期： 2014年秋

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）広報部 担当：田中
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570